

計画事業番号	00278	事務事業名	文化施設修繕事業	担当部署	教育部文化課	電話	372-7667
--------	-------	-------	----------	------	--------	----	----------

【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		根拠法令等	-			
事務事業開始年度	平成20年度		個別計画等	北広島市教育基本計画2011-2020			
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 2 章)	人と文化を育むまち
	(第 7 節)	芸術文化の振興
	(施策 1)	個性豊かな地域文化の振興
2 対象	文化施設(芸術文化ホール・図書館)の建物本体及び設備	
3 目的と内容	【事業概要】 文化施設の安全性や利便性などの機能維持を図るため、各機器等の耐用年数なども考慮しながら、保守点検等で不具合が確認された設備や箇所を計画的に修繕する。	
4 実施内容(手段)	28年度まで	平成22年度 冷温水機ボイラー分解修繕、非常用蓄電池交換修繕、吊物ワイヤー(一部)交換修繕 平成23年度 空調設備分解修繕、舞台吊物電子制御盤等修繕 平成24年度 舞台音響設備周辺機器修繕、文化施設シーリング修繕 平成25年度 電波障害対策設備の内、電波障害解消世帯(20世帯)の設備撤去修繕 冷温水機ボイラー、温水機ボイラー、空調設備の分解整備修繕 平成26年度屋上防水シート改修工事、正面玄関外部及び駐車場監視カメラ借上 平成27年度吊物・活動室屋上防水改修工事(その2)／ホール、活動室、図書館閲覧用、AVサロン等椅子修繕 駐車場入場ゲート修繕 給水加圧ポンプ制御盤修繕 ※平成25年度から芸術文化ホール設備修繕事業を分割 平成28年度ギャラリー・図書館屋上防水改修工事(その3)／練習室床修繕
	29年度	平成29年度ギャラリー・図書館屋上防水改修工事(その4)／電話交換機交換修繕

【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画	計画
ギャラリー・図書館屋上防水改修工事(その3)／練習室床修繕	ギャラリー・図書館屋上防水改修工事(その3)／練習室床修繕	ギャラリー・図書館屋上防水改修工事(その4)／電話交換機交換修繕		文化施設大規模修繕工事調査委託		文化施設大規模修繕工事实施設計(予算額は調査内容により積算)	

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性		評価区分
前年度2次評価	現状継続	現状継続とする。		「拡大」 「現状継続」 「要検討」 「見直し」 「統合」 「休止・廃止」 「終了」
1次評価	現状継続	施設の安全な運営を進めるため、今後も計画的な改修が必要である。		
2次評価	現状継続	現状継続とする。		

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			20,056		26,508		22,356		0	
事業額	直接事業費	国支出金	0		0		0		0	
		道支出金	0		0		0		0	
		地方債	13,300		17,100		0		0	
		その他特財	0		9,408		0		0	
		一般財源	6,756		0		22,356		0	
		① 合計	20,056		26,508		22,356		0	
	人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00
		③ 1人当り年間平均人件費	9,000	4,500	9,000	4,500	9,000	4,500	9,000	4,500
		④ =②×③	900	0	900	0	900	0	900	0
	総事業費①+④			20,956		27,408		23,256		900

【評価指標】

指標名		単位	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
活動指標	① その他の施設修繕件数	目標値 実績値	件	21	27	23	0			
				21						
	②	目標値 実績値								
	③	目標値 実績値								
成果指標	④	目標値 実績値								
	①	目標値								
	【指標の定義(算式等)】	実績値								
	②	目標値								
【指標の定義(算式等)】	実績値									
③	目標値									
【指標の定義(算式等)】	実績値									

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか? ・上位の施策への貢献度は大きいですか? ・特定の団体の利益に偏っていませんか? 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	・文化施設(芸術文化ホール・図書館)は、経年の使用により建物本体及び付帯設備の劣化による影響が現われて来ていることから、安全な運営を進めるため、必要に応じた修繕は妥当である。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか? 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	・経年の使用による劣化の影響が、年々大きくなるものと見込まれることから、設備の耐用年数や定期点検により、計画的な整備や修繕を進めていく。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	・修繕事業を行うに当たっては、部品等の選択時に耐久性や環境に配慮した内容で進めていくことが必要である。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	2	・修繕事業の実施にあたり、コストの削減につながるよう効率性を考慮する。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。	